

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～
第22回グランドマスター試験
問題用紙

問1. 鹿児島の大地の美しさ、動植物の多様性は世界に誇るべきものである。鹿児島県には「国際的に重要な湿地」としてラムサール条約に登録されている場所が2カ所ある。それらの場所と特徴について、200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「泥炭形成植物」

「トンボ」

「ウミガメ」

問2. 幕末におこった「お遊羅騒動」について、200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「島津斉彬」

「西郷隆盛」

「大久保利通」

問3. 幕末期に西郷隆盛が流された最も南の島名を明記し、島の特産物と同島出身の小説家について、200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「花」

「鹿児島朝日新聞」

「青幻記」

問4. 本県の観光業について、近年の状況を200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「九州新幹線の全線開業」 「格安航空会社(LCC)」 「クルーズ船」

問5. 大隅半島北東部に関して次の問いに答えなさい。

【1】 次の文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

大隅半島北部に位置する曾於市は、平成17年（2005年）に末吉町、財部町、の3町が合併して誕生した。

本市は、県内一のの生産地で、これを素材としたドレスリングなどバリエーションに富んだ特産品が製造されている。

また、毎年11月3日に行われる岩川八幡神社のや、末吉町熊野神社の鬼追い、住吉神社の流鏝馬などは鹿児島県無形民俗文化財に指定されている。

同市出身の著名人として、初代沖縄開発庁長官を務めたや元プロ野球選手の北別府学などが挙げられる。

同市は豊富な自然を有し、財部町にあるは縄文時代人の生活跡もあり、当時の生活を知る上でも重要な場所となっているとともに、近年はパワースポットとして注目を浴びている。

【2】 志布志市の紹介を、200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「志布志湾」 「新大隅開発計画」 「飼料コンビナート」